

川崎市教育委員会
委員長 峪 正人様
教育長 渡邊直美様

平成 27 年 9 月 24 日

川崎の宝 県立川崎図書館を川崎市に残し活かす
ことについて (請願)

「川崎の文化と図書館を発展させる会」
代表 佐々木 勝男
川崎市川崎区 [REDACTED]

署名 248 筆 (第一次集約)



川崎の宝 県立川崎図書館を川崎市に残し活かすことについて(請願)

平成27年9月 日

川崎市教育委員会

委員長 裕 正人様

教育長 渡邊直美様

「川崎の文化と図書館を発展させる会」

代表 佐々木 勝男

(住所: 川崎市川崎区 [REDACTED])

1 請願の主旨

- 1) 川崎と県民の宝、県立川崎図書館の機能・蔵書・人材を分散せず、そのまま川崎市に残し、県と市で将来に亘って協同で発展させてください。

2 請願の理由

- ① 県立川崎図書館は、建設時、市長の要請で、京浜工業地帯の開発に伴い工業図書館と川崎市の公共図書館の性格を合わせ持った図書館として出発しました。経緯からいって、川崎市にあり続けるべきです。
- ② 当図書館は自然科学・産業の専門図書館として、つとに知られ、産業都市といわれた時代に収集を始めた社史・商工会議所史や公害関係資料等日本の産業発達史を知る上でも重要です。これらの資料の一級の価値は全国的にも高く評価されております。それらの資料の蓄積は川崎市民や川崎関連の企業の資料室の司書などとの協同に負うものです。川崎市民にとっても、川崎を知る宝です。
- ③ 県立川崎図書館は自然科学・産業の特徴を生かした青少年向けの科学室なども運営してきました。この分野の図書館として、子どもたちを科学好きにするノウハウを重ねてきた実践は、他県にない大変ユニークなことと評価されています。その実践を継承し、子どもや一般市民にも専門資料に親しむ工夫を開発するなど 川崎市の図書館も共に取り組んで下さい、読書の町川崎に厚みを加えます。
- ④ このような専門図書館を育ててきた専門職の方たちが県内市町村との職員交流の中で、この分野で市町村への支援を発揮されていたことも伺いました。今後もこの分野の調査研究の役割の精度をあげ、職員の技量を磨く図書館であり続け、そして将来の当市の図書館への波及との連携をも期待するものです。
- ⑤ 川崎の富士見周辺地区を中心に中小・大企業が集中しており、県立川崎図書館が集積した資料の需要は県内の他都市より多く、多数の内外の利用者の利便性からも川崎市に残すべきです。
- ⑥ 川崎市には、県の文化施設がほとんどありません。同じ政令指定都市である横浜市と大いに違うところです。その点からも、川崎市は、県立川崎図書館を川崎市に残す方向での話し合いを毎年要望しております。

氏 名	住 所
[REDACTED]	[REDACTED]
[REDACTED]	[REDACTED]

県民の宝 県立川崎図書館を川崎市に残し、発展させることを求めるアピール

今、県立の図書館は、「企業に特化」した機能を重視とし、県立川崎図書館の一部約5万冊を川崎溝口のかながわサイエンスパーク(KSP)へ、後の20万冊を横浜紅葉丘の図書館へ統合・縮小の方向で再編が進んでいます。先の県議会では、現行の資料を分散せず川崎図書館の存続を求める請願・陳情4件が反対多数で否決されました、まことに残念です。今年度は、横浜紅葉丘に施設拡充の新棟及び民間活力導入の是非の為調査費がつかしました。このままでは56年に亘り築いてきた資料やそれを活かす活動が途絶えるのではないかと危ぶみます。



県立川崎図書館が、蔵書を分散せず従来の機能を維持して存続できるか否か、今年度が最終結論の時であります。現在の資料・司書など人材を含め、川崎市内に存続させてこそ、県民の活動を有益に支える図書館へ道を開くと考えます。

県内に二つしかない県立図書館の一つである川崎図書館は、建設時、市長の要請を受け、土地を市が提供し、工都にふさわしく川崎市の公共図書館と工業図書館との両用の性格を持ちました。1998年からは「科学と産業の情報ライブラリー」を掲げ、その専門性を本格的に展開し、全国的にも高い評価を得ております。

- 1) 現在、県・市民・企業はもとより県内外の研究者などに活発に利用されております。半世紀を駆け育ててきたコレクションの社史や公害訴訟資料などの一級資料の蓄積は県内外にも高く評価され、公立の専門図書館のノウハウに学ぶ価値ありと、国立国会図書館の職員研修の指定館ともされてきました。
- 2) また、日本の近代産業の発達と関連深い川崎のあゆみを振り返る上で、市販にない貴重な資料も含めた宝庫ともなっております。それは川崎だからこそ、そして、長い年月をかけ、川崎市民の寄贈や100を超える企業資料室や市立図書館との司書の協同の積み上げにより集め、育てることができたコレクション群といえましょう。公共図書館への信頼によってこそその実績ではないでしょうか。
- 3) このように、長年をかけ図書館の経験と司書などが積み重ねてきたノウハウもまた県民や市町村図書館にとって財産であります。さらに、将来に亘って、関連のコレクションを積み上げ、科学と産業の研究拠点として企業や内外研究者にも頼られる図書館を目指して戴きたい。
- 4) 一方、重視して戴きたいことは、科学に親しみ、楽しみながら青少年たちが希望を描けるところ、また一般市民が必要になった時、専門資料の使い方を橋渡しできるよう側面援助を展開する。県民みんなの為の「科学と産業の情報ライブラリー」を県と市の協同で発展させてほしい。さらに、市民の読書を保障する川崎市内の各種図書館等との新たな連携を視野に、将来の展望を共有し、県と川崎市との協同を深める方向に結び付けて戴きたいと願います。

川崎市も市内に残す意志を示しております。直ちに川崎市に残す方策について、県と市で土地など含め具体的な協議を進めることが評価の高い図書館を活かす道なのではないでしょうか？

今年は敗戦70年。戦前の、知り学ぶ自由を奪われた反省から出発した戦後の図書館は、国会図書館に掲げられた「真理は我らを自由にする」を柱に「住民が主人公」の憲法の下、民主主義社会を形成する一翼を担ってこられました。

図書館は人類の記憶と記録の過去と今を集め未来世代に渡していく役割があります。その役割の重要性に鑑み、県民のみなさまに広く訴えさせて戴き、ご賛同をお願い申し上げます。

2015年9月

「川崎の文化と図書館を発展させる会」

代表 佐々木勝男

連絡先：川崎市川崎区

呼び掛け人（当会構成メンバー）：「県立図書館を守る会」「日本民主主義文学会川崎支部」「川崎文化会議」「県立川崎図書館を川崎市に存続させる会」「県立図書館を良くする会」「犬蔵文庫」

以下賛同人一覧

アピール賛同人一覧 I

2015年9月25日

No	氏名	肩書・住所	No	氏名	肩書・住所
1	相沢 雅子	(元川崎市市民劇場事務局 幸区)	33	北川 俱美	(よこはま文庫の会 横浜市)
2	相原 進	(県立図書館を守る会代表 港北区)	34	喜多由美子	(図書館問題研究会大阪支部長 大阪市)
3	浅野 充	(神奈川地域史研究会 座間市)	35	きど のりこ	(児童文学者 府中市)
4	明日の中之島図書館を考える会(稲垣房子代表 大阪市)		36	木村 武子	(元図書館学教諭 都筑区)
5	安藤 孝一	(かわさき九条の会事務局 麻生区)	37	日下部茂子	(大学講師 市川市)
6	安藤八重子	(メディアを考える会かわさき 高津区)	38	黒澤 浩	(日本子どもの本研究会 調布市)
7	池田 安麿	(高津シルバーガイドの会副会長 高津区)	39	後藤 仁敏	(鶴見大学名誉教授 鶴見区)
8	石川諭紀子	(子どもの権利・教育・文化全国センター 港北区)	40	小林 節	(弁護士 港北区)
9	石塚 勝	(元藤沢市教育委員会 藤沢市)	41	小室 光	(茅ヶ崎紙芝居研究会さわやか代表 茅ヶ崎市)
10	伊藤 幸枝	(元学校司書 横須賀市)	42	酒川 肇	(元県立川崎図書館司書 大田区)
11	稲垣 房子	(関西大学非常勤講師 大阪市)	43	酒川 玲子	(公益社団法人 日本図書館協会参与 大田区)
12	井上恵美子	(フェリス女学院大学教授 泉区)	44	笹 泰子	(弁護士 国立市)
13	今野 鶏三	(俳優 多摩区)	45	笹岡 敏記	(川崎文化会議幹事 川崎区)
14	岩淵 剛	(文芸評論家 多摩区)	46	篠原 義仁	(川崎公害裁判弁護士事務局長 中原区)
15	岩村 智文	(弁護士 鎌倉市)	47	柴田 昇	(川崎文化会議事務局長 川崎区)
16	江刺 昭子	(女性史研究者 港北区)	48	柴田 悦子	(大阪市立大学名誉教授 大阪市)
17	江森 隆子	(紙芝居文化推進協議会 豊島区)	49	嶋田 昌子	(ヨコハマ洋館探偵団 中区)
18	大澤 正雄	(東京の図書館をもっとよくなる会代表 西東京市)	50	清水 亨桐	(民俗学・政治学研究者 麻生区)
19	大家 学	(かわさき文学賞作家 多摩区)	51	清水 陽子	(翻訳者 中原区)
20	大図 建吾	(日本コリア協会川崎代表 多摩区)	52	城谷 護	(腹話術師・川崎文化会議議長 幸区)
21	大場泉太郎	(川崎公害病患者と家族の会事務局長 川崎区)	53	杉山 弘	(ネットワーク市民アーカイブ代表 府中市)
22	小川 信夫	(現代教育文化研究所代表 多摩区)	54	鈴木 暁	(日本大学非常勤講師 狛江市)
23	小澤 俊夫	(筑波大学名誉教授 麻生区)	55	須藤 正親	(東海大学名誉教授 長野)
24	小沢 牧子	(著述家 麻生区)	56	住谷 和典	(神奈川県労働組合総連合事務局長 中区)
25	小野 靖子	(腹話術の会★さぎな事務局長 茅ヶ崎)	57	関 昭三	(元全国演劇鑑賞団体連絡会議事務局長 南区)
26	小野 通子	(弁護士 大田区)	58	瀬谷やほこ	(京浜協同劇団女優 鶴見区)
27	加藤 武郎	(教育紙芝居研究家 東村山市)	59	高嶋 伸欣	(琉球大学名誉教授 杉並区)
28	金丸 一男	(作家 麻生区)	60	竹之内宏裕	(作家 川崎区)
29	川岸 卓哉	(弁護士 川崎区)	61	田中 史生	(関東学院大学経済学部教授 横浜市)
30	川口 彩子	(弁護士 幸区)	62	田中 誠一	(かわさき文学賞作家 川崎区)
31	菊谷 節夫	(神奈川県平和委員会理事長 横浜市)	63	田辺 勝義	(中原区地域教育会議 中原区)
32	木瀬 慶子	(9条連 川崎区)	64	田辺 秀雄	(「川崎から公害をなくす会」事務局長 幸区)

アピール賛同人一覧 II

2015年9月25日

- | | | | |
|----------|---------------------------|-------------|-----------------------------|
| 65 丹 操 | (川崎公害病患者と家族の会会長 川崎) | 95 堀田 恵子 | (川崎公害病患者と家族の会 川崎区) |
| 66 土居 靖範 | (立命館大学名誉教授 京都市城陽市) | 96 松崎 幹雄 | (神奈川県医連 幸区) |
| 67 鶴見邦雄 | (稲田郷土史会 多摩区) | 97 松岡 要 | (元日本図書館協会事務局長 品川区) |
| 68 永井 好子 | (男女平等をすすめる教育全国ネットワーク 高津区) | 98 護柔 一 | (京浜協同劇団・俳優 幸区) |
| 69 中瀬奈都子 | (弁護士 港区) | 99 三嶋 健 | (弁護士 三鷹市) |
| 69 中積 治子 | (史の会会員 横浜市) | 100 宮崎二美枝 | (紙芝居作家 葛飾区) |
| 70 中西新太郎 | (横浜市立大学名誉教授 横浜市) | 101 宮澤 明 | (社会福祉法人「みのり会」理事) |
| 71 長野ヒデ子 | (絵本・紙芝居作家 鎌倉市) | 102 村島 光子 | (学校図書館を考える会よこはま代表 横浜市) |
| 72 西河内靖泰 | (広島女学院大学特任准教授 広島市) | 103 本山 文子 | (神奈川県消費者行政研究会会員 横浜市) |
| 73 西村 隆雄 | (弁護士 八王子市) | 104 森田 忠 | (稲田郷土史会 多摩区) |
| 74 根本 孔衛 | (弁護士 麻生区) | 105 安田 節子 | (食政策センター・ビジョン21代表 横浜市) |
| 75 野口 武悟 | (専修大学文学部教授 府中市) | 106 やべみつのり | (絵本・紙芝居作家 東村山市) |
| 76 野末 悦子 | (産婦人科医 中原区) | 107 山川 靖夫 | (川崎市平和美術展実行委員会代表 宮前区) |
| 77 萩原伸次郎 | (横浜国立大学名誉教授 戸塚区) | 108 山口 毅大 | (弁護士 多摩区) |
| 78 畑谷 嘉宏 | (弁護士 川崎区) | 109 山下 芳織 | (弁護士 横浜市) |
| 79 畠山亮 | (調理師 横浜市) | 110 山田 浩文 | (神奈川県労働組合総連合副議長 港南区) |
| 80 畠山宣子 | (元幼稚園園長 横浜市旭区) | 111 山本 篤民 | (日本大学准教授 世田谷区) |
| 81 久野 通広 | (文芸評論家 麻生区) | 112 山本 武彦 | (町会会長 高津区) |
| 82 姫田光義 | (中央大学名誉教授 多摩区) | 113 山家 篤夫 | (東京の図書館をもっとよくする会世話人 豊島区) |
| 83 平林 茂 | (元市立中学校教員 幸区) | 114 山家 利子 | (アンティ多摩 国立市) |
| 84 昼間忠男 | (川崎公害根絶市民連絡会事務局長 川崎区) | 115 吉田 マリ子 | (堺市の図書館を考える会代表 堺市) |
| 85 広瀬 恒子 | (親子読書地域文庫全国連絡会代表 練馬区) | 116 吉葉清子 | (子どもの権利条約市民NGO報告書をつくる会 中原区) |
| 86 福富洋一郎 | (横浜の図書館の発展を願う会 都筑区) | 117 和歌山静子 | (絵本作家 逗子市) |
| 87 藤井光子 | (川崎の男女共同社会をすすめる会共同代表 多摩区) | 118 わしお としこ | (児童文学者 日野市) |
| 88 藤井康雄 | (京浜協同劇団代表 多摩区) | 119 渡辺 登代美 | (弁護士 横浜市) |
| 89 藤田温久 | (弁護士 茅ヶ崎市) | 120 渡辺賢二 | (登戸研究所保存の会共同代表 稲城市) |
| 90 古野恭代 | (翻訳者 横浜市旭区) | 121 渡部康夫 | (全国学校図書館図書館協議会参与 宮前区) |
| 91 星野文紀 | (弁護士 川崎区) | 122 和田庸子 | (京浜協同劇団 幸区) |
| 92 穂積 匡史 | (弁護士 中原区) | | |
| 93 保土田政子 | (元県立図書館司書 南区) | | |
| 94 堀田 文一 | (元大阪府議会議員 大阪市) | | |

注:地名の表記は川崎市は区のみとし、横浜市も原則区。不明の場合は市名。後は自治体名で必要に応じて県名を付した

アピール賛同人一覧一 III

2015年9月25日

No.	氏名	居住区	No.	氏名	居住区
1	五十嵐俊一	(名古屋市)	30	滝本小夜子	(足柄上郡山北町)
2	伊藤 紀久子	(横浜市)	31	田村登美子	(川崎市)
3	伊藤 萌菜美	(横浜市)	32	辻 伸枝	(逗子市)
4	今 富子	(麻生区)	33	角田 進	(逗子市)
5	内山 正徳	(藤沢市)	34	塔本 正子	(逗子市)
6	江幡千代子	(都筑区)	35	長雄 寅雄	(横浜市)
7	大須眞治	(小田原市)	36	中崎 孝	(横浜市)
8	大野 凜	(鶴見区)	37	中崎陽子	(横浜市)
9	岡本正子	(麻生区)	38	長野 盾城	(鎌倉市)
10	小川 晃司	(箱根町)	39	浪内 信子	(南区)
11	影山 澄江	(藤沢市)	40	長谷川静	(逗子市)
12	片岡直子	(南区)	41	長谷川洋二	(江南市)
14	小久保善一	(川崎市)	42	畠山京美	(厚木市)
15	小林 茂	(鎌倉市)	43	畠山禎	(厚木市)
16	小林 正行	東京都荒川区)	44	畠山徹	(旭区)
17	小林 陽子	(麻生区)	45	福富順子	(緑区)
18	佐伯 義郎	(横浜市)	46	堀田一牛	(横浜市)
19	酒井 麻子	(鎌倉市)	47	三浦 朝香	(麻生区)
21	酒井信	(愛知県日進市)	48	森 香澄	(東京都江東区)
22	佐藤 信夫	(相模原市)	49	森 千鶴	(東京都江東区)
23	澤田けい子	(寒川町)	50	矢部保次	(横浜市)
24	澤田久	(寒川町)	51	山崎京子	(緑区)
25	三須 宏子	(藤沢市)	52	吉村 陽子	(都筑区)
26	神保 秀治	(横浜市)	53	若杉隆	(都筑区)
27	杉本純子	横浜市旭区)	54	脇谷 邦子	(堺市)
28	杉山 恵子	(鎌倉市)	55	渡部恵子	(横浜市)
29	鈴木久夫	(横浜市)	56	渡辺俊雄	(横浜市)

注1:肩書きの公表を希望なされないことを意志表示された方々です。主に、図書館利用者・地域で読み聞かせや図書館とともに活動をしている方、文庫運営者など、また元図書館員・研究者、地域で市民活動をなさっている方々です。注2:氏名公表しない方:足柄上郡と伊勢原市の方お2人